
那須「二期倶楽部」を運営する「二期リゾート」が
静岡県沼津市のホテル「千本松・沼津倶楽部」の運営を受託
洗練されたホスピタリティを歴史的建築と共に



那須高原のスモールラグジュアリーホテル「二期倶楽部」を運営する株式会社二期リゾート(本社:栃木県那須郡那須町、代表取締役:北山ひとみ)は、2014年4月25日、静岡県沼津市にある東海道随一の景勝地、千本松原に隣接するホテル「千本松・沼津倶楽部」の運営を株式会社プロジェクトN(本社:静岡県沼津市)より受託します。

千本松・沼津倶楽部の歴史は1907年(明治40年)、ミツワ石嶮二代目社長・三輪善兵衛が沼津市に建設した近代和風建築の別邸「松岩亭(しょうがんてい)」に始まります。当代随一といわれた江戸幕府小普請方大工棟梁の柏木家十代目・柏木祐三郎の手により、3千坪の庭園「松石園(しょうせきえん)」の中に、全室が茶室となるように設計された数寄屋造りの美しい建物が造られました。

2006年、社団法人沼津倶楽部の依頼を受け、株式会社プロジェクトNが老朽化の進んだ建物を改修するとともに、二期倶楽部本館を設計した故・渡辺明氏によるスパを備えた宿泊棟を増築し、2008年、数寄屋造りのレストランを持つホテル「千本松・沼津倶楽部」が誕生しました。

また、2013年には沼津市内で長らく親しまれてきたフレンチレストラン「VERJUS(ヴェルジュ)」が、沼津倶楽部内に移転オープンしました。これにより、明治末期の貴重な歴史的建造物のなかで、駿河湾の新鮮な魚介類と旬の食材を用いた本格的なフランス料理をお楽しみ頂けるようになりました。

株式会社二期リゾートは1986年、那須高原にリゾートホテル「二期倶楽部」を開業し、「自然との共生」をテーマに日本独自のホスピタリティの本質を追求し続けてきました。4万2千坪の敷地に広がる豊かな自然環境と、その洗練されたホスピタリティは高い評価を受け、2013年には日本経済新聞「NIKKEI プラス1」の「ホテルで楽しむ優雅な朝食」特集の全国第1位、オーストラリア・International Traveller 誌「Best 100 hotels」に日本から唯一選出されています。

また2006年より、二期倶楽部に隣接する敷地に自然のなかでの本格的なアート・アクティビティを楽しむB&B(ベッド&ブレイクファースト)ホテル「アート・ビオトープ那須」をプロデュースし、好評を博しています。また、2014年4月からは、愛犬家やファミリー向けの with Dog ホテル「ホテルレジーナ那須」(栃

木県那須町)の運営を開始しています。

これまで二期リゾートが磨き上げてきた「自然との共生」「アート・オブ・ライフ」の理念と文化、そして洗練された日本独自のホスピタリティを、今後はホテル「千本松・沼津倶楽部」の運営において実現していくことで、那須と共にロイヤルリゾートとしての長い歴史を持つ沼津の地でも、文化を核とした上質なリゾート体験を提供していくことが可能となりました。二期リゾートではホテル「千本松・沼津倶楽部」の運営を通じて、地域文化に根差したジャパン・ホスピタリティの追求を今後も一層推進していく予定です。

千本松・沼津倶楽部 概要

所在地: 〒410-0849 静岡県沼津市千本郷林1907

TEL:055-954-6611 FAX:055-954-6612

開業:2006年

施設:客室8室、レストラン「ヴェルジュ」、岩盤浴スパ、駐車場20台(無料)

公式ホームページ:<http://www.numazu-club.com/>



既存棟外観



既存棟室内



レストラン「VERJUS」



ホテルからの眺望

株式会社二期リゾートについて

1986年に日本型のリゾートホテル「二期倶楽部」を栃木県・那須に開業。以後「自然との共生」「アート・オブ・ライフ」をテーマに、ホテル事業を中心にブックギャラリー事業、ホスピタリティ教育・文化事業、ブライダル事業、スパ事業、ホテル・マンションのコンシェルジュデスク・カルチャースペース等のプロデュース・オペレーションサポート事業などを展開しています。また、サマーオープンカレッジ「山のシューレ」や、若手芸術家を支援するアーティスト・イン・レジデンス(AIR)の開催協力を通じ、那須高原・横沢地区における文化・芸術活動を推進しています。

公式ホームページ:<http://www.nikiresort.jp>

報道関係者からのお問い合わせ:株式会社二期リゾート 広報 村井孝行

電話:03-3466-5818 FAX:03-3466-5828 メール:press@nikiresort.jp

※本プレスリリースに関する画像は以下のURLよりご確認ください:<http://p.tl/zAs6>